

# 第67回朝日旗争奪津島 地区軟式野球大会

## 優勝

## 津島Braves

決勝戦 5/19(日)

<試合経過>

チーム名	一	二	三	四	五	六	計
津島ブレーブス	0	1	3	0	2	1	7
モリス	0	0	0	0	0	1	1

二回表ブレーブスは6番の大原が1死から右中間に三塁打し続く河村がセンター前打で先制した。その裏モリスも先頭の山本がセンター越え二塁打で出塁したが後続が打ち取られ無得点。するとブレーブスはすぐ1死からの四球の走者を置き

2番道永が左中間に放り込む2点本塁打、なおも濱田直、濱田聖の安打等で計3点加点し断然有利に立った。その後も計13安打で猛攻し、エース濱田聖もスピード・コントロールも冴え、勝ちを確かなものにした。モリスはようやく六回に吉崎の左中間安打などで得点したが、遅きに失した。長打は出るが打線が繋がらなかったのが悔やまれる。



<濱田浩人監督のコメント>

まずもって審判役員の皆さんにお礼を言います。ありがとうございました。全尾張大会2回戦敗退の悔しさもあり、この大会に気持ちを集中してぶつけることができました。先制、中押し、ダメ押しと今日はいいい展開で試合を進めることができました。三回に2ランが飛び出て一気にブレーブスの流れに乗ることができました。このチームは神守中学校、神守ドラゴンズと地域に根差したメンバー構成です。少年野球の教え子が多いのでコミュニケーションがよく取れることが強みです。また次大会もすぐにありますので頑張りたいと思います。